



美助っ人活動 11月の活動 その2 ～地域の担い手として～

☆ハ乙女小学校バザーのお手伝い☆

11/9（土）ハ乙女小学校ではPTAバザーが開催されました。**15名の生徒達**が、綿あめや玉こんにゃくの販売ブース、総合伝統文化部も出演したステージ発表のお手伝い、遊びのコーナーや呼び込みなど、2～3人ずつに分かれてそれぞれの役割を果たしました。

バザーが始まる前から、たくさんの小学生が入口のところに続々と集まってきており、スタートの時間を迎えると、廊下を通るのも大変なくらいの大賑わいでした。どこのブースでも大忙しでしたが、生徒たちは笑顔で小さな子供たちやお客さんと接することができました。

最後には、体育館や校舎内全体の片付け作業にも、小学校のPTAの保護者の皆様と協力して積極的に取り組みました。そして、関係者の皆様からたくさんの感謝の御言葉をいただきました。



「初めて美助っ人活動に参加しました。自分から行動したり声を掛けたりすることができました。とても楽しかったのでまた参加したいです。」

「スーパーボールすくいコーナーで手伝いました。多くの方とコミュニケーションを取れて楽しかったです。」

「いつもはお客さん側でしたが、今回売る側に回ってみると大変さに気づき、PTAの皆さんに感謝を伝えたいと思いました。」

☆ハ乙女小あそびのひろばのお手伝い☆

11/9（土）に上記バザーと同時開催の子ども会育成会主催のあそびのひろばには、**5名の生徒**が参加しました。こちらでは、受付や「謎解きクイズラリー」の係として、小さな子供たち約300人と関わりました。小さな子供たちに優しく、そして分かりやすく説明している姿がとても印象的でした。



「小さい子のお世話をするのは大変だと思いましたが、達成感があり、楽しかったです。」

「地域の方々と関わって楽しかったです。」

この日、ハ乙女小学校には様々な年代の本当に多くの方々が来場されており、美助っ人に参加した生徒たちと笑顔で交流する場面を多く目にしました。地域と関わるとても良い機会となりました。